

令和 7 年度(2025 年度)高校講座実施報告  
(9 月分)

令和 7 年 10 月 20 日

●青森県 私立八戸聖ウルスラ学院高等学校(令和 7 年 9 月 9 日)  
講演テーマ: 外交官の仕事ー東北から世界へー  
講師: 領事局旅券課 西條莉沙 課長補佐



●宮城県 私立古川学園高等学校(令和 7 年 9 月 10 日)  
講演テーマ: 外交官の仕事ー東北から世界へー  
講師: 領事局旅券課 西條莉沙 課長補佐



●山口県 私立野田学園高等学校(令和7年9月17日)

講演テーマ:日インドネシア関係からみる日本外交

講師:在メダン総領事館 古信宏一 副領事



●茨城県 私立 EIKO デジタル・クリエイティブ高等学校(令和7年9月17日)

講演テーマ: 外交という仕事ー世界を身近に感じようー

講師: 大臣官房国内広報室 高田法子 課長補佐



●千葉県 船橋市立船橋高等学校(令和7年9月24日)

講演テーマ:外交という仕事

講師:大臣官房文化交流・課外広報課 野口晋吾 主査



●静岡県 県立三島南高等学校(令和7年9月25日)

講演テーマ:国際異文化交流 ― 隣国ロシアでの体験 ―

講師:在ウラジオストク総領事館 清水保彦 領事



#### 参加者からの感想(抜粋)

●難しい内容でしたが、例え話がとても分かりやすかった。自分から視野を狭める行動をせず、色々な国の人と関わり、自分の視野を広げて様々な価値観に出会い、この広い世界で楽しく生きていきたいと思った。

●自分と同じ東北地方出身の講師の話に聞き入った。自分も世界で働きたいが、田舎に住んでいると機会がないと思っていたが、「東北に在ることを誇りに思ってください」という言葉を聞いてより自分の将来の目標が明確になった。

●中学校の研修旅行で自分の話した英語が現地の人に伝わってとても嬉しかった経験から国際関係の仕事に興味を持っていたため、今回外務省の方のお話を聞くことができてよかった。また、自分は法律を学んでみたいという思いもあり、国際法にとっても興味を持ち、今日聞いた話を自分が将来なにをしていきたいのかを考えると役立てたいと思った。

●今回の講義を通して、外務省は世界中の国や地域と交流し日本の利益を守っているということが分かった。またその仕事内容は、国同士の交渉や様々な支援物資の寄付、現地の方々との交流や広報用の動画制作など、多岐に渡ることを知れた。今まで、あまり外務省に対する知識に自信がなかったが、講義を受けたことで外務省がどういった役割をしているのかを学んだと同時に、やはり世界中と関わるような、スケールの大きな仕事なのだと実感することができた。

●外交とは何をするのかよくわからなかったけど、外国との交渉や各国の情報収集、国際援助など日本の利益のために働いていると知り、詳しくなった。普段関わることがない仕事なので貴重な機会になった。

●国と国を繋げる役割をする外務省について、詳しく学ぶことができた。自分も英語を学んで、将来の選択肢を増やしたいと思った。経験を大切にすること、多様なものに触れることを大事にしていきたい。

●様々な国へ行くことで、日本では当たり前だと思っていたことが、そうではないということを実際に感じることは、自分自身の世界を格段に広げるチャンスになると分かった。また自分は英語をもっと上達して話せるようになったら、他の言語も勉強して喋れるようにしてみたいと思った。